

浜の情報：上五島水産業普及指導センター
令和2年11月12日

ヒトエグサの試験養殖が始まりました！

新上五島町では一部地域でヒトエグサ（アオサ）養殖が行われていますが、養殖に適していると思われるのにまだ活用されていない漁場が点在しています。

さらに、ヒトエグサ養殖は、潮が引いた時に、陸から行ける場所で作業できるため、落水などの事故の恐れが少なく、大きな資本や体力を必要としないため、高齢者でもできる漁業として、上五島水産業普及指導センターでは普及活動に力を入れているところです。

有川地区漁業集落では、離島漁業再生支援交付金を活用して、「ヒトエグサの試験養殖」が始まりました。

11月12日に、阿瀬津地区にて、大潮の干潮の時間を見計らって網を張るための杭打ちなどが実施されました。ヒトエグサの生長に適していると集落で考えている海面の高さに合わせて、杭に網のひもを通す穴が開けられるなど、リーダーの指示に従い、てきぱきと作業が進められ、2時間ほどで終了しました。

11月13日、種網の設置を済ませ、今後は月2回程度生育状況を確認していくとのことです。

春には、網いっぱい、青々としたヒトエグサが生えることを願っています。



150 m ほど離れた2か所の区域で試験養殖を実施して、適地を検証していきます。



杭打ちは底質が泥だと楽ですが石に当たると大変です。



網を張る高さを確認！



最後はみんなで協力して作業終了！